



近畿税理士会和歌山支部

発行

和歌山市湊通丁北1丁目1-3

TEL.426-3600 FAX.424-1474

<http://www2.kinzei.or.jp/~wakayama/>



穂高の夕暮れ

標高日本第3位を誇る奥穂高岳（3190m）を中心に前穂高岳、北穂高岳、西穂高岳などから成る穂高連峰。

奥穂高岳と潤沢岳の鞍部の白出乗越に建つ穂高岳山荘では、東西に遮るものがないため、日の出・日の入りいずれも絶景を味わうことができる。

目次

ごあいさつ.....	2	子曰、知之者、不如好之者。好之者、不如樂之者。...	5
着任のご挨拶.....	2	和税会ゴルフニュース.....	6
新任署長副署長へのインタビュー.....	3	支部行事風景.....	6
僕のコーヒータイム.....	4	新入会員等紹介.....	7
住宅ローン.....	4		

ごあいさつ

和歌山支部長
川口昌紀



残暑厳しき折、支部会員先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、支部運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私たち執行部がスタートして早1年が経過しました。昨年度は、会則改正による36時間研修の受講義務化を受け、とりわけ研修事業の充実に努めてまいりました。支部主催による研修会の開催は17回を数え、これに本会、支部連、及び関連団体主催の認定研修を加えると、県外に出ずに36時間を十分達成できるようになっています。とくに、本年1月より運用を開始したライブ研修は、本会で実施される研修をインターネットで同時配信するものであり、タイムリーな情報を会員先生方にお届けできるようになりました。

当支部における昨年度の36時間受講達成率は70.9%であり、昨年実績を大幅に上回ることとなりました。引き続き支部会員全員の36時間受講達成に向けて、研修の充実に努めたいと考えています。

県内企業の景気感はいまだ良好とはいえず、金融機関から経営改善を求められる企業も多く存在します。税理士会においても、中小企業の健全化・活性化を図るため会員による中小企業支援の環境整備を行うことを重点施策としており、会員先生方による取り組みが期待される所です。関与先企業あるいは金融機関等から経営改善に対する支援要請があった場合は、ぜひ積極的に取り組んでいただきたいと思っております。また、認定支援機関の登録を済ませていない先生方もこの機会にぜひ登録申請していただき、おひとりでも多くの先生が経営改善等の中小企業支援にかかわっていただくことを期待いたします。

これから年末年始にかけては多くの支部事業が実施されます。税務支援対策事業及び租税教育事業の小中学校への講師派遣につきましては例年会員先生方の絶大なご支援ご協力の下に実施しております。この場をお借りして御礼を申し上げますとともに、今年度も引き続きよろしくご協力をお願い申し上げます。

とりわけ今年度の税務支援は無料相談の縮減・廃止という流れの中で大きな変化が予測される所であり、税務支援の形も従来とは違ったものとなるかもしれません。その際には会員先生方にも何かとご苦労をおかけすることと思っておりますが、重ねてご協力の程お願い申し上げます。

今年度は厚生事業として、秋に一泊の支部旅行を予定しております。会員相互の親睦を深める絶好の機会でもありますので、お誘い合わせの上ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが支部会員先生方のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

着任のご挨拶

和歌山税務署長
七堂 極



初秋の候、近畿税理士会和歌山支部の先生方におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大の御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

この度の定期人事異動により、和歌山税務署長を拝命し、過日着任いたしました。

和歌山税務署は初めての勤務であります。紀州藩五十五万石の城下町、歴史と伝統に培われた人情味豊かなこの地に勤務できることは、大変光栄に感じるとともに、県下の要としての職責の重さを痛感している次第であります。

ところで、昨今の税務行政を取り巻く環境を見ますと、経済取引の一層の高度化・複雑化・グローバル化など、大きく変化しております。

こうした中で、私どもの使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現」するためには、税務行政に対する納税者の方々からの信頼が不可欠であります。

そして、その信頼を得るためには、基本を見失わず時代の変化に柔軟に対応していくことが重要であると考えております。

このような考えの下、e-Tax や ICT を活用した利便性の高い申告・納税手段を推進するなど、納税者サービスの向上に努めるとともに、納税者の権利利益の保護を図りつつ、申告が適切でない納税者に対しては厳正な態度で臨むなど、適正かつ公平な賦課及び徴収の実現に向けて、最善を尽くす所存であります。

今後とも貴支部との連携を密にし、先生方のお力添えを戴きながら、税務行政全般の円滑な運営に努めてまいりますので、これまで同様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、近畿税理士会和歌山支部の益々の御発展と会員の先生方の御健勝と御事業の御繁栄を心から祈念いたしまして、着任の御挨拶とさせていただきます。

新任署長
副署長への
インタビュー

- ①ご出身地、子供の頃の思い出
②入署のきっかけ
③今までの仕事で印象に残ったこと
④和歌山についての印象
⑤最後に一言

和歌山税務署長 **七 堂 極**

(前任：大阪国税局 課税第一部 主任訟務官)

- ①出身は、生まれも育ちも大阪府富田林市です。金剛山がそびえ、石川が流れるなど自然豊かな土地で育ちました。子供の頃は、秋祭りが楽しみで、一所懸命に地車(だんじり)を引っ張ったのが懐かしい思い出です。
- ②大学3年を修了する頃に、本屋で国税専門官試験に関する本を見つけて、自分に合っただと感じ採用試験を受けました。運よく合格し、今日に至っています。
- ③バブル絶頂期に地上げ屋を調査した際に、多額の現金が銀行から出金されてその行き先が不明であって解明に苦労したことが印象に残っています。
- ④今まで観光で幾度か訪れています。気候が温暖で、新鮮な魚や果物など食べ物が大変おいしい土地と思っています。
- ⑤私共と近畿税理士会和歌山支部の先生方との信頼関係を大切に、円滑な税務行政を推進してまいりたいと考えておりますので、ご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

和歌山税務署副署長 **堀 真一郎**

(前任：神戸税務署 総務課長)



- ①出身は、大阪府和泉市です。周りは緑豊かな里山と田んぼが広がるのどかな風景でした。夏は蝉取り、カブト虫取りにと野山を走り回っていましたが、最近は宅地開発が進み、昔の面影が少なくなって残念です。
- ②バブル全盛期の昭和63年採用です。大学時代マルサの女の映画が上映されており、これを見て、面白そうな仕事だと思って試験を受けました。当時は就職先も売り手市場で公務員試験の競争倍率もそれほど高くなく、何とか滑り込みセーフで採用されました。
- ③滞納整理の仕事に携わることが多かったため、納税の催告だけに止まらず、一歩踏み込んで納税資金の捻出のため、納税者の方の事業の資金繰りまで一緒に考えることもあり、大変貴重な経験をさせていただきました。
- ④和歌山県内の勤務は初めてですが、転勤前のある方から「和歌山行ったら、春のもち鯉食べてみて!!」と言われていました。今から楽しみです。
- ⑤近畿税理士会和歌山支部の先生方には、平素から税務行政全般に渡り、ご協力と、ご理解を賜りありがとうございます。特に総務、広報担当副署長としましては、今後とも和歌山県下の次世代を担う、子供たちに対する租税教育推進に向けた活発な事業活動が共に進められるよう、ご支援よろしく申し上げます。

和歌山税務署副署長 **吉 瀬 唯 史**

(前任：東京国税局 課税第一部 資産課税課 課長補佐)



- ①熊本県熊本市の出身です。幼少期は河原で遊び、山に基地を作り、暑い日は貯水池に飛び込む、そんな自然豊かな地で自由に遊びまわったことが思い出です。
- ②民間企業の経理事務を担当していた母から税務署の調査を受けたこと、税務職員は、調査は厳しかったが人間的には素晴らしかったことなどを聞かされ、嫌がられつつも、信頼される、そんな職場も良いなど興味を持ったのがきっかけでしょうか。
- ③局において色々な部署を経験しており、この間苦労はいたしました但し確定申告相談のPC化、内部事務一元化、相続税の課税ベース拡大への対応など、新たに対応すべき事務の基礎部分の構築にそれぞれ携わることができたことが良い思い出です。
- ④和歌山へは初めてまいりましたが、居心地が良い、落ち着きのある街だなと感じております。食べ物も美味しく、見所一杯な和歌山を早く、深く知りたいと思っています。
- ⑤個人課税・資産課税としましては、確定申告関係事務の円滑な実施や相続税課税ベース拡大への対応等が求められております。これらに適切に取り組みつつ、国税庁の使命である「適正かつ公平な課税の実現」を果たしていくためには、近畿税理士会和歌山支部の皆様のご支援とご協力なくしては困難であります。これまで同様、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

僕のコーヒータイム

松本 哲也

僕はコーヒーが好きです。

と言っても、毎日何杯も飲むというわけではありませんが。

3年ほど前に、地元彦根にあるクラブハリエジュブリタンというお店で飲んだコーヒーがきっかけです。

それまでも、美味しいコーヒーには出会っていたと思うのですが、その時飲んだコーヒーは今までと違い、なぜか、「えっ。何？ めっちゃ、美味しい！」と理由はわかりませんが、今まで何気なく飲んでいたものとは違う感覚を覚えました。

それから、俄然、コーヒーに興味湧き、調べます。

すると、巷では、「サードウェーブ」なるコーヒーのブームが来ていたのです。

インスタントコーヒーが広く流通され、家庭や、オフィスでコーヒーが気軽に楽しめるようになった「ファーストウェーブ」。

スターバックスに代表される、スタイリッシュなコーヒーが流行りだした「セカンドウェーブ」。

そして、品質、淹れ方など、一杯一杯にこだわるようになったのが「サードウェーブ」らしいです。

それまでが無関心だっただけに、ペーパードリップ、ネルドリップ、フレンチプレス、サイフォン式の淹れ方によるそれぞれの違いから始まり、成分で言うと、カップ一杯の中のわずか1%にすぎないコーヒーにまつわる豆知識（コーヒーだけに）が新鮮で、別に味の違いがわかるわけではないものの、こだわりを持たれているカフェや喫茶店で味わう心地良いコーヒータイムに、僕はハマっています。



住宅ローン

中曽真二郎

住宅ローンを組むことになったのですが金利が下がっています。28年8月には過去最低を更新しフラット35の固定金利が0.9%になっています。1年前では1.58%だったため1年間で0.68%下がったこととなります。要因は1月に発表され実行されている日銀によるマイナス金利政策でしょう。3,000万円を35年返済で住宅ローンを組んだとするとこの1年間で約350万円も損得が出るという計算になります。今まで、借金をしたことがなかったのであまり関心がなかったのですが借入実行の日が近づくにつれ気が





気でなくなってきました。建物の引渡し（8月で決定済み）と融資実行は同時と思っていたので8月初めの発表で前月より0.03%下がっていたのを見て儲かったと喜んでいました。ところが住宅メーカーの営業の方から電話があり建物の引渡しと融資実行は同時ではなく融資実行は9月になると聞かされ落胆しました。7月下旬の日銀の金融政策決定会合以降、長期金利が上昇しておりおそらく9月の金利は上昇するでしょう…と言いながらさらなる低下を期待している今日この頃です。

子曰、知之者、不如好之者。好之者、不如樂之者。

島 紀郎

私の大好きな孔子の論語です。ご存知かもしれませんが、「物事を知識として知っている（だけの）者は、これを愛好する者に及ばない。（さらに）これを愛好する者は、楽しんでこれと一体になっている者には及ばない」というような意味と理解しています。

私にとってのバスケットボールが、これにぴったりの経験でした。

①「知」知った小学校時代

小学5年生当時の私は身長も低くて幼児体形で運動はあまり得意でなかったのですが、友達に誘われるがまま何となくバスケットボールを始めました。当時の指導者である先生の方針は、下手な子ども少しだけでも試合への出場機会を与えてくださったことでバスケットを知りました。

②「好」上手くなりたかった中学生時代

中学生になると身長も人並みに伸びたので、なんとか上手になりたい一心で厳しい基礎練習に耐えたのですが…元々上手な子ども達も成長するので補欠のままでした。

③「楽」色々な結果が出た高校時代

高校もバスケットボール中心で入学先を決め（本当は、学力が無かったのですが）入学。部員数は少ないが中学校時代にそれぞれのチームで主力だった者達だったために県内ではレベルの高いチームメイトと研鑽出来たことと、試合経験を積めたことで自信を持つことができ、大会でもそれなりの結果を残すことが出来ました。



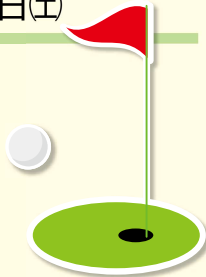
縁あって論語に触れる機会を頂いたことで、過去を振り返り自分を見つめなおすことが出来ました。正しいひとの基本理念は何百年・何千年も前から変わらないものであり、自分に迷いが生じたときは先人の教えを乞うことも大切であると知ることが出来ました。

和税会ゴルフニュース

幹事 鵜島 信二、勝田 晃夫

第6回 平成28年4月2日(土)

場 所 国木原ゴルフクラブ
 参加者 17名
 入賞者 第1位 淡路 満
 第2位 大森 文男
 第3位 鵜島 信二



第7回 平成28年7月2日(土)

場 所 貴志川ゴルフ倶楽部
 参加者 24名
 入賞者 第1位 大森 文男
 第2位 内原 健
 第3位 坂本 和夫



今後の開催予定 以下の予定ですので、会員先生方の多数のご参加をお待ちしています。

第8回 平成28年10月中旬
 紀の国カントリー倶楽部

第9回 平成28年12月中旬
 和歌山カントリー倶楽部

支部行事 風景



租税教育 平成28年4月13日
和歌山大学経済学部 租税法実務講座



総会風景 平成28年5月13日
第36回定期総会



研修風景 平成28年7月7日
ライブ配信研修会

新入会員等紹介 (敬称略)

入 会



サワダ ミツヒロ
澤田 光浩

平成28年2月17日
和歌山市駿河町16番地 フォルテ南館3階
速水慎一郎税理士事務所



ヒグチ シンヤ
樋口 慎弥

平成28年4月20日
和歌山市黒田181番地の5
テントウワン税理士法人 和歌山事務所

転 入



ヤブタ マサヒデ
藪田 雅秀

(天王寺支部より)
平成28年2月10日
和歌山市黒田122-1 RAFFLS302

退 会

福井 肇 (業務廃止)
平成27年12月3日

浦元 正躬 (死亡)
平成28年1月5日

山崎 秋良 (死亡)
平成28年2月12日

田村 哲雄 (業務廃止)
平成28年3月16日

小林 正典 (死亡)
平成28年3月19日

今西 芳男 (業務廃止)
平成28年3月28日

会 員 数

平成28年7月31日現在 235名(社)

編集後記

五十五万石第 42 号発刊にあたり、投稿募集の案内をさせていただいたところ、多数の先生方よりご投稿いただきました。心より感謝申し上げます。



今、和歌山城では吉宗将軍就任 300 年記念としてさまざまなイベントが行われています。

たとえば、天守閣の多門展コーナーにおいて「吉宗、

将軍就任への道」と題し、吉宗が行った改革の原動力が和歌山で生まれたことを紹介しています。また、忍者イベントとして、忍者衣装を借りて手裏剣投げなどの忍者修行体験が楽しめます。紅松庵で秋の風景を愛でながらお茶を一服するもよし。運が良ければ「吉宗くん」にも会えるかも!?



広報委員会 岡野、堀

 中小機構

和歌山県 モデル都道府県運動 実施中

共催：和歌山県 後援：近畿経済産業局

今日から
おトク、
未来も
ナットク。



規模は小さくても、ひたむきに頑張る経営者の方を応援したい。
そんな想いから生まれ、今では約125万人に
ご加入いただいている安心の小規模企業共済制度。
今日からのおトクと、未来のナットクがひとつになった
従業員20名以下*の企業経営者のための制度です。

* 招請業 従業員を除くサード事業 廃業の場合は、常時使用する従業員は5名以下

おトクな点がふたつ。

- 1 掛金は全額所得控除で、今日からおトク。
月々の掛金は1,000円～70,000円で自由に設定可能。
- 2 「経営者の退職金」として受取れ、未来もおトク。
共済金の受取り時にも税制メリットがあります。

国がつくった、安心でおトクな制度です。

お申込は 和歌山県税理士協同組合まで

〒640-8262 和歌山市湊通丁北1-1-3 Tel.073-426-3600

経営者の退職金
「うれしい」が、すぐにはじまる共済。

小規模企業共済制度

共済相談室

☎050-5541-7171

www.smrj.go.jp/skyosai/

中小機構は、経済産業省所管の独立行政法人です。